

2018 April

4

平成  
30  
年度入所式



題字&イラスト 吉野 孝紀

おひさま

通信

No. 339

2018年 4月号

社会福祉法人みぬま福祉会  
川口太陽の家・アトリエ輪

### 川口太陽の家

〒333-0831 川口市木曾呂 1 3 7 4  
kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-294-0955 FAX 048-294-4458

### アトリエ輪

〒333-0831 川口市木曾呂 8 9 - 4

TEL 048-299-9156 FAX 048-299-9157

### 川口太陽の家・工房「集」

〒333-0831 川口市木曾呂 1 4 4 5  
kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-290-7355 FAX 048-290-7356

http://kobo-syu.com

### オレンジホーム

〒333-0831 川口市木曾呂 2 4 9 - 1

TEL 048-298-1796 FAX 048-298-1796

各事業所の詳しい様子はみぬま福祉会公式ホームページをご覧ください。  
<http://minuma-hukushikai.com>



みぬま福祉会

# 入 所 式

平成30年4月3日。辺りのソメイヨシノは少しずつ葉桜になり、早い春の訪れを知らせてくれました。そんな晴れやかな春の日に、川口太陽の家と川口太陽の家・工房集にフレッシュな2人の仲間が加まりました。めーべ班に吉野孝紀さん、あおぞら班には倉田拓哉さんです。

倉田さんは緊張している様子で式典に参加していました。しかし、その眼の奥には、きらりと光る希望に満ち溢れたやる気を感じられました。挨拶では、「たくさん作品を作りだしたいです！」と、これから始まる「楽しみ」がギュッと込められた頼もしい言葉を聞くことができました。実習の時にも目を輝かせて、ステンドづくりに向かう倉田さんに、早くも巨匠になる香りを感じました。肩の力を抜いて、倉田さんらしく頑張りましょう。最後に祝辞を述べたあおぞら班の先輩、荒井さんの言葉を一部お借りしたいと思います。(あおぞら 小川)

「倉田さん、みんなあなたを待っていました。  
心配な事は沢山あると思うけど、



一つずつ自分のペースでゆっくり頑張ってください。

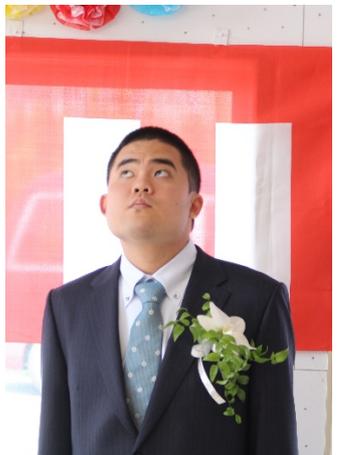
ようこそ川口太陽の家へ！」

(荒井)



春浦和特別支援学校を卒業した吉野孝紀さんが今年度新しく川口太陽の家の仲間に加わりました。吉野さんは太陽の家での実習の経験から吉野さんにとって良い活動場所としてめーべ班に入ることになりました。入所式では緊張した様子でしたが最後まで参加してくれました。担任の先生もお祝いに来てくれ吉野さんは楽しい時、大きな声で笑う素敵な姿があることを紹介してくれました。松本さんのお話で吉野さん自身が太陽の家を選んでくれたという言葉が印象に残っています。選んでくれてよかったです。思うようにその気持ちに込めたいです。

私自信も2年目の新人なので同じ新人同士これから様々な経験を積みながら共に成長していきたいと思えます。(めーべ 富崎)





## 新任職員紹介



初めまして。4月よりみぬま福祉会に入職しました森村拓馬です。今は太陽の家のサンだいちで仲間たちと過ごしています。簡単な趣味等の紹介ですが、野球観戦やダーツ、美味しいグルメ巡りをして休日を満喫しています。又、週一回のペースで野球もして体を動かして健康にも気を付けています。(笑)

前職でも福祉の仕事をしていましたが、みぬま福祉会では何も分からない新人なので、一日一日を大切に、日々を積み重ねて行き、プロフェッショナルになれる様、取り組んで行きますので、宜しくお願い致します。

はじめまして4月より川口太陽の家あおぞら班に配属されました渡辺恵です。あおぞら班ではステンドについて日々勉強中です。

趣味は、旅行やカフェ巡り、映画鑑賞と気分転換に出掛けるのが好きです。カフェ巡りでは古民家カフェを見つけては、インスタグラムにアップしています。週末になると映画のレイトショーに出掛けるのがマイブームです。

前職は、竹の塚にある福祉施設で働いていました。保育園や福祉施設で働いていた以外にも、旅行会社や出版関係の仕事も経験してきました。福祉の仕事についての経験は浅いですが、沢山の人の作品を広めていきたいなと思います。宜しくお願いします。



# 陽だまりの申より・・・

～今月の各班の想い～

## じゅうに

4月11日(土)に毎年恒例のお花見に行きました。通船堀脇の野原で前年度末に行なわれた仲間全体打ち上げで景品として頂いたお菓子を持って、ブルーシートを広げて車椅子から降りて身体を伸ばしました。今年は、例年より桜が早く満開を迎えたので桜の花びらが強い風に乗って仲間の頭の上やみんなの上に猛吹雪のように舞い降りてきました。その様子にみんなワイワイ盛り上がり、そのハプニングを楽しんでいました！外で、お菓子を食べて、ジュースを飲むだけでこんなに楽しいのだと仲間の様子を見て思いました！！今年度もじゅうに班をよろしくお願いします。(大川)



## サンだいち

今年も始まりました。サンだいち。みんな元気に活動しています。職員の森村拓馬(もりむらたくま)さんが新しく加わり、今年度は総勢24名で取り組んでいきます。4月からウエスの大量の注文を頂きました。年度が始まっていきなりウエス！！いきなり強化月間！！いきなり材料不足。本当に嬉しい限りです。サンだいちのウエスを楽しみにして下さる人が沢山いるのです。心をこめてウエスを作っていくたいです。今年もサンだいちらしく1年間を過ごしていきたいと思えます。只今ウエスの材料大・大募集です。(高橋)



## めーべ

今年度から新しい仲間の吉野さんが加わり、平均年齢が少し若くなった(!?)めーべ班です。吉野さんは集の庭がお気に入りのようで、庭で走ってみたり、座って葉っぱを触ってみたり…集での日常となっています。

そんな中、吉野さん家からお花をたくさんいただきました！みんなで集の庭に植えて賑やかに！吉野さんもみんなも居心地良い集の庭となるように、手入れもみんなで頑張りたいと思えます！！(蒲生)



# あおぞら

4月から、あおぞら班に2名の新しい仲間が増えました！仲間の倉田さん、職員の渡辺恵さんです。歓迎会では、二人が好きというコーヒーを持ってさぎ山公園へ行きました。インスタントではなく挽いた豆からコーヒーを落とし、その日の朝からあおぞらの部屋から漂うコーヒーの匂いに、他の仲間たちもうっとり…。天候は桜の散った後の強風吹きすさぶ中でしたがなんのその、美味しく頂きました。これから一年、仲良くやっていきましょうね！さて、今月は楽の蔵にて「寄せ集む展」が開催されました。今回も素敵にステンドグラスが飾られ、仲間たちも「売れているかな？」とドキドキしています。(園部)



# きらっと

今年度、あおぞら班からきらっと班に異動になりました志村です。よろしくお願ひします。きらっとの仲間の顔ぶれは知っているものの、ゆっくりじっくりと一緒に仕事をすることがなかったため、これから過ごす時間が楽しみです。20日、サプライズで歓迎会を行なってくれました。司会から余興まで心がこもった演出に、これから始まる日々を楽しみを感じています。仕事に外出に、頑張る時間、楽しむ時間、たくさんの時間を明るく共有していきたいと思っています。(志村)



# 青年隊

今年は仲間のメンバーはかわらず、職員はふたり抜けた分も、青年隊の仲間と職員で支え合いながら、みんなで一緒に楽しく、わかりやすい話し合いができればいいと思います！（渡邊あや）

いろんな議題について、わかりやすくみんなに伝えたいです。(関翔平)

みんながんばりましょー！発表会やりましょー！！(渡辺孝雄)



# オレンジホーム

太田窪の貯水池まわりへ、毎年恒例となったお花見へいってきました。今年度は開花が早く、桜があるかなあと話していましたが、お花見地点に着くと満開の桜が出迎えてくれました。年度が変わっても一年が経ったのだと実感はうまくつかめませんでしたが、私の初勤務の日が去年のこの日であったことを思い出すと、一年が経ったのだなあとしみじみ感じました。川口ロータリークラブさんのご厚意で今年もたくさんのご馳走を頂き、仲間も大満足です。麗らかな春の一日を満喫出来ました、ありがとうございました。(熊木)

## 授産報告（4月）

### <収入>

種目	金額	摘要
ウエス	45,100	
織り	22,090	
絵画	213,140	
詩	0	
古本・古着	1,260	
粘土製品	0	
ステンドグラス	19,680	
ダンボール作品	0	
和紙・木工	3,000	
牛乳パック	9,400	
その他	73,000	
給与の為、通帳からの繰入	0	
前月からの繰入	0	
合計	386,670	

### <支出>

項目	金額	摘要
賃金	270,331	
賞与	0	
材料費	0	
経費	0	
その他	0	
通帳への繰入	116,339	
作品展準備金	0	
合計	386,670	

### ～今月の新作～



ジェットコースター 伊藤裕（あおぞら）

## 5月 予定表

5月 予定表							
		施設	法人・後援会・暮らしの場			施設	法人・後援会・暮らしの場
1	火			16	水		暮らしの場仲間部会
2	水			17	木		
3	木			18	金		
4	金			19	土	休み	
5	土			20	日		
6	日			21	月	消防・避難訓練	
7	月			22	火		
8	火			23	水		
9	水		常任理事会	24	木		
10	木	家族会役員会		25	金		
11	金			26	土	職員会議（仲間休み）	
12	土	クラブ		27	日		
13	日		ふれいあいの森祭り	28	月	工房集運営会議	
14	月		暮らしの場拡大中身づくり・建設部会	29	火	家族会	
15	火		後援会施設巡りツアー「	30	水		
				31	木		

### 施設長より

4月、新しい仲間を2名迎えて新年度がスタートしました。

新年度になり、障害者自立支援法の施行後、総合支援法になり3年に1回行われている障害福祉の報酬改定が提示されました。昨年より施設長になり、施設を運営する立場になってから感じていることですが、この報酬改定、なぜ「報酬」の「改定」なのだろうか？そもそも「報酬」という言葉を使っていることに違和感を感じてしまう。自立支援法までは「支援費」といわれていたが、自立支援法の実施後は、障害福祉の支給を介護保険の「介護報酬」に合わせるために変更になったとはいえ、障害福祉に関わる公費は、支援を受けるために支払われるものだから、「報酬」ではなく「支援費」

または

「給付費」というべきではないかと思う。また、「改定」ではなく、支援を良くするための見直しなのだから、「改善」というべきではないだろうか。

一昨年、北欧に研修に行った際に学んだが、福祉先進国と言われているスウェーデンやデンマークでは消費税は25%と日本に比べて高いにもかかわらず、国民の意識としては税金が福祉や社会保障にきちんと使われていると感じているため、政治への信頼があるという。日本はどうなのだろうか…これから高くなるであろう消費税は、はたして福祉や社会保障にどれだけ使われるのだろうか。ニュースを見れば、捏造だ、セクハラだ、パワハラだ…と騒いでいる日本の政治を見ていると怒りを超えて、悲しくなってくる。（川口太陽の家：黒田）

## ～後援会からのお知らせ～

### 【今後の予定】

・三役会	5/8	川口太陽の家	10:30～
・役員会	5/23	交流センター	10:30～
・広報部(企画)	6/1	川口太陽の家	10:30～
・事業部	5/15	川口太陽の家	10:30～
・コンサート	5/2	川口太陽の家	10:30～
・カフェ	5/14	川口太陽の家	13:00～

- ・ふれあいの森祭り…5月13日(日)
- ・後援会総会 …6月6日(水) 交流センター
- ・6/29、30 みぬま福祉会新任職員研修  
「後援会と運動」講義

## インフォメーション

### ○「繰り返しの極意」

会期：3月20日～6月10日 10:00～17:30 休館：毎週月曜日  
会場：もうひとつの美術館（栃木県那須郡那珂川町小口1181-2）

### ○シネマ・チュプキ・タバタ（映画館）

・上映映画のチラシに4月武石トシ子さんの作品が使用。5月は合津はるかさんの作品を使用。また、館内にて小森谷章さんの作品が展示されています。

### ○楽風（らふ）さいたま市浦和区

会期：6月16日～6月30日 10:00～19:00 定休：毎週水曜日  
・ワンクリエイターコーナーにて金子隆夫さんの描きおろしぼやき作品が展示。

## 色鉛筆(^・^)

私事ですが、先月3月3日に入籍しました。6年間一人暮らしをしていたので、誰かと一緒に住むことを毎日新鮮に感じながら生活しています。食生活はガラッと変わりました。今まで好きな物を好きなだけ食べてきた不健康生活だったのですが、ちゃんと野菜も食べ始めました。少しずつ健康体に向かっている気がします(笑)  
今、教習所に通っています。トラックの運転なんて人生で初めてのことなので、毎日心臓バクバクです・・・検定一回で合格できるようにイメージトレーニング頑張ります！！  
(サンだいち：柿沼)

今年の誕生日で60歳になります。まさか、自分が還暦を迎える年になるなんて思ってもいなかったです。自分が若いころ接した還暦を迎えたような先輩たちは、色々な事を達観し、見識深く羨ましいような、大人と言え人達でした。ところが、いざ自分がその年を迎えてみると、太陽の家ができたころ、30を少し超えた、澤田さん、20代の高橋さんや私が、かんかんがくがく、けんけんごうごう、やっていた頃と、あまり自覚が変わりません。世の中のことや、仲間や職員のことで一喜一憂し、悩んでいる自分がここにいます。あの頃想像していた、大人になっていない自分がここにいます。でもよく考えると、大人になるために生きてきたのではなく、出会う出来事や、困難に向き合う連続が私の生き方だったように思えます。その中で、出会った多くの仲間たちが私の還暦の証です。(総合施設長：松本)

先日、自宅に息子の友達が遊びに来ました。ゲーム大好き、スマホ大好きな現代っ子らしく、家から一歩も出ずに皆で過ごしていました。でもというか、息子も高校生になったからか、バグったとか、容量が何だとか、まあ、彼らの頭の中はそんな言葉が飛び交っているようです。

ゲームに皆で興じている姿を見ていると、とっても楽しそうにしている、これはこれで良いのかなと思ったり。昔はテレビを観すぎるとバカになるとか言われていました(昭和な話！)。

それでも、食事だけはパクパク美味しそうに食べていました。何だかそういう姿にホッとしたり、玄関から入ってきた時に「お久しぶりです。」何て言ってくれたり。一泊してお風呂も入って帰って行きましたが、また遊びに来て欲しいな、と思いました。  
(じゅうに：大川)

17、8年程前になるだろうか。旅の途中、宮古島からフェリーで那覇へ到着し、那覇から鹿児島行きフェリーを待つ間、私は港近くの公園のベンチで時間を持て余していた。すると「お兄さん何処から来たの？」と、見るからに路上生活されている方々からお声掛け頂いた。その中の親分と思いき人物が「お兄さんにビールを買って来い！」と弟分に千円を手渡した。弟分は早速酒屋に行き、スーパードライを抱えて戻ると親分が一喝。「バカヤロー！オリオンだろ沖縄は！直ぐ交換して来い！！」ドライで問題ないと答えたが、「折角の沖縄だから。それからアイツは必ずお釣りをチョロまかすんだよ。まあ、駄賃みたいなもんだけど」そう言って親分は拾った吸殻に火を付けた。(めーべ：小和田)